

みずほCustomer Desk Report 2022/06/29号 (As of 2022/06/28)

市場営業部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値 GBP/USD	135.42 AUD/USD
TKY 9:00AM	135.45	1.0580	143.37	1.2268	0.6922
SYD-NY High	136.38	1.0606	144.30	1.2291	0.6965
SYD-NY Low	135.12	1.0503	142.88	1.2181	0.6905
NY 5:00 PM	136.15	1.0521	143.33	1.2184	0.6906

	終値	(前日比)	終値	(前日比)
NY DOW	30,946.99	▲ 491.27	日本2年債	▲0.0500%
NASDAQ	11,181.54	▲ 343.01	日本10年債	0.2300%
S&P	3,821.55	▲ 78.56	米国2年債	3.1106%
日経平均	27,049.47	178.20	米国5年債	3.2339%
TOPIX	1,907.38	19.96	米国10年債	3.1763%
シカゴ日経先物	26,800.00	45.00	独10年債	1.6315%
ロンドンFT	7,323.41	65.09	英10年債	2.4640%
DAX	13,231.82	45.75	豪10年債	3.7370%
ハンセン指数	22,418.97	189.45	USDJPY 1M Vol	12.32%
上海総合	3,409.21	30.03	USDJPY 3M Vol	11.89%
NY金	1,821.20	▲ 3.60	USDJPY 6M Vol	11.51%
WTI	111.76	2.19	USDJPY 1M 25RR	▲1.48%
CRB指数	301.00	2.23	EURJPY 3M Vol	12.27%
ドルインデックス	104.51	0.57	EURJPY 6M Vol	11.95%
			Yen Call Over	▲0.01%
				▲0.04%
				▲0.01%

東京	東京時間ドル円は135.45レベルでオープン。実需のドル買いにサポートされ、仲値近辺に135.60まで上昇した後は米長期金利の低下を受けてドル売りが強まり、一時135.12まで下落した。下落一巡後は目新しい材料も無い中、売り買い交錯する展開に135円台前半の狭いレンジで推移し、135.46レベルで海外時間へ渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、135.46レベルでオープン。堅調な欧州株と米金利を背景にドル円は一本調子に上昇。一時136.29円まで上昇し136.06レベルでNYに渡った。なお本日ハンガリー中銀が政策金利を予想以上の1.85%引き上げし7.75%とした。
ニューヨーク	海外市場のドル円は135円台半ばでスタート。東京仲値にかけて135.60まで上昇するが、その後は米金利低下を眺めながら売りに転じ、135.12まで反落。欧州時間は米金利上昇、株式市場の堅調推移、原油高で上昇するクロス円など買いの手がかり材料が揃う中、136円台回復を試す展開となる。早朝には136.29まで上昇し、136.06レベルでNYオープン。特段ヘッドラインは見当たらなかったが、朝方は円買いが加速し、一時135.95まで下押しするもすぐに136円台を回復。その後、米4月ケースシャ-住宅価格指数が予想を上振れ、米6月CB消費者信頼感指数が予想を下回ったことが伝わるも市場は反応薄。米株は下げ幅を拡大するも、リスクオフの円買いには特段繋がらず、その後は136.20近辺でしっかり。午後とも底堅い推移が継続。高値を136.38まで更新後、終盤に小幅反落し、結局、136.15レベルでクローズ。一方、海外市場のユーロドルは1.05台後半でスタート。一時1.06レベルをつける場面もあったが、滞空時間は短く、1.0570レベルでNYオープン。月末絡みのドル買いが観測される中、朝方は売り優勢で1.0503まで下落。売り一巡後、1.0540近辺まで戻すが、午後は1.0520近辺で上値重く推移。結局、1.0521レベルでクローズ。

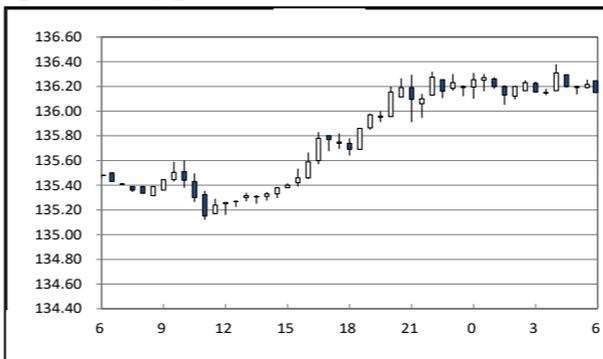
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
6月28日	15:00	独 GfK消費者信頼感	6月	-27.4
	21:30	米 卸売在庫(前月比)・速報	5月	2.0%
	23:00	米 コンファレンス・消費者信頼感	6月	98.7
				-27.3
				2.1%
				100.0

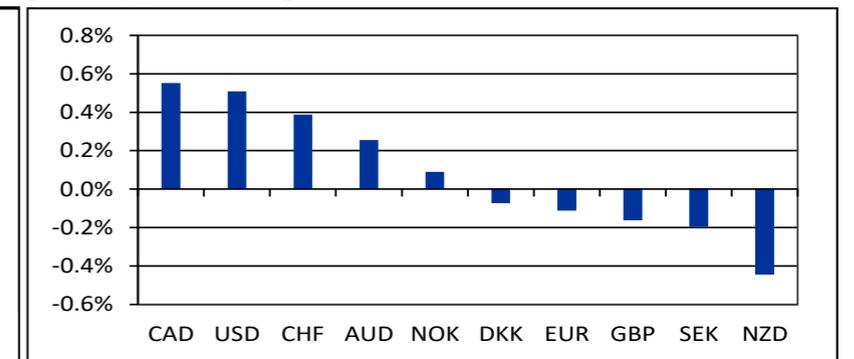
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
6月29日	10:30	豪 小売売上高(前月比)	5月	0.4%
	18:00	欧 消費者信頼感・確報	6月	-
	21:00	独 CPI(前月比/前年比)・速報	6月	0.4%/7.9%
	21:30	米 GDP(年率/前期比)	1Q	-1.5%
	21:30	米 個人消費	1Q	3.1%
	21:30	米 コアPCE(前期比)	1Q	5.1%
				0.9%
				-23.6
				0.9%/7.9%
				-1.5%
				3.1%
				5.1%

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	135.50-136.70	1.0450-1.0600	142.50-144.00

【マーケット・インプレッション】

前日のドル円は、東京時間に135.12まで下落するもNY時間で136.38まで上伸する場面が見られるなど、ボラティルな展開。海外時間ではコロナ規制緩和による中国経済への期待感から欧州株高となったことや、米長期金利上昇を背景にドル円は136円を突破。その後はNY連銀ウィリアムズ総裁の「景気後退は見込んでいない」との発言を支えに底堅く推移し、136.38まで上伸後、136.15レベルでクローズ。前日発表されたCB消費者信頼感指数は悪化し、米株が下落したもののドル円は底堅い推移となった。本日のについてもドル買い圧力が相応に見られる中でドル円はサポートされよう。また本日は欧米中銀総裁発言が控えており、日米欧の金融政策の差からもドル円は底堅く推移すると予想する。一方で米GDPの発表も控えており、米景気動向を見極めるうえで、こちらの内容にも注目したい。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当: 多川・大谷